

流域活動

第1回サミット開催以来、意見交換、討議を重ねながら、その理念実現のため様々な事業を展開しています。

■上中下流児童交流会<白河市>



■河口クリーンアップ作戦<亘理町>



■阿武隈川リバースクール<東和町>



■阿武隈川サイクリング大会<福島市・伊達町>



■源流の里植樹会<西郷村>



■源流探検<西郷村>



# 阿武隈川との共生憲章

阿武隈川の豊かな流れは、母なる川として流域をうるおし、歴史と文化を刻みながら郷土を育てています。

わたしたちは、この阿武隈川を清く美しく保ち、より安全で親しみやすい川として大切にしていかなければなりません。

このため、わたしたち一人ひとりがそれぞれの立場で、よりよい河川環境づくりを目指して、流域一丸となって行動し、わたしたち自身のため、また次世代に引き継いでいくために共生憲章を定めます。

また、わたしたちが阿武隈川と共に生き、心をつなぐため、毎年11月1日を「阿武隈川の日」と定めます。

一、情報交換をとおし、結びつきを強めながら、川の良さや大切さを知りましょう

一、自然との調和を図り、人や動植物にやさしい、河川環境づくりを進めましょう

一、清らかな流れを守るため、流域みんなの力で、川をきれいにしましょう

一、人と川とのふれあいを進め、川への、思いやりの心を育みましょう

一、川の歴史と文化に学び、新たな、水文化を創造しましょう

第5回阿武隈川サミット(H10)決議

## 『流れ遙かに』 [作詩・作曲] 小椋 佳 [編 曲] 風戸慎介

たおやかに 弧を描き 母なる川が行く  
数え切れない 人々の 物語 抱きしめて  
語り 語られて 流れ 遥かに  
暮らしを染めて 時を潤す  
あなたと 歩こう 阿武隈の 畔り

水の幸 惜しみなく 恵みの川が行く  
北へ旅して 豊かさ 喜びを 振りまいて  
愛し 愛されて 流れ 遥かに  
例えようない かけがえのなき  
あなたに 映そう 阿武隈の 光り

心ある 姿して 命の川が行く  
時には怒り 荒れ濁り また和み 微笑んで  
生かし 生かされて 流れ 遥かに  
人あって川 川あって人  
あなたと 歌おう 阿武隈の 祈り

## 『阿武隈川讃歌』 [原詩・原文] 安藤ゆたか 沼田登志樹 安齋孝信 [補作詩・作曲] 小椋 佳 [編 曲] 風戸慎介

たおやかに 弧を描き 母なる川が行く  
水の幸 惜しみなく 恵みの川が行く

お母さん 覚えてますか  
白鳥を 見に行った時の事  
白鳥よりも かもの方が ずっと多くて  
二人とも なあんだなんて 言っちゃったりして  
阿武隈川って 思ってたより 大きいねって  
二人して つぶやいた時の事

お母さんには 分からないかも 知れないけれど  
白鳥を浮かべてる 阿武隈川と  
私の隣にいる お母さんとが  
同じくらい 大きく大きく 見えました

お母さん 心配しなくて だいじょうぶ  
阿武隈川みたいな 広くて大きな 人になるから

語り 語られて 流れ 遥かに  
数え切れない 人々の 物語 抱きしめて  
愛し 愛されて 流れ 遥かに  
北へ旅して 豊かさ 喜びを 振りまいて

お父さん 覚えているよ  
今はもう 貴方はいないけれど  
小さい頃に よく行ったよね お父さんと  
二人して 仰向けになって あの河川敷  
流れの音って 思ってたより 大きいねって  
二人とも 夕焼けに 笑ったね

お父さんには 会えなくなって しまったけれど  
変わらずに流れてる 阿武隈川が  
ざわざわと響く時 お父さんだと  
思えるんだあの声 あの笑い 話しか

お父さん 僕はいつだって 元気です  
阿武隈川の岸辺 あなたと話が またできるから

暮らしを染めて 時を潤す  
あなたと 歩こう 阿武隈の 畔り  
例えようない かけがえのなき  
あなたに 映そう 阿武隈の 光り

お祖父ちゃん 橋ができたよ  
遠い日に 船で渡った場所に  
お祖父ちゃんには 川の話 教わったよね  
恐さとか 有り難さとか へそ曲がりだとか  
阿武隈川って 水も魚も お米なんかも  
くれるって 繰り返し 話してた

船頭さんの お祖父ちゃんから 聞こえた愚痴は  
川の水濁ること 泳げなくなり  
魚は少なくなり それでもいつも  
阿武隈川自慢の 話だけ していたね

お祖父ちゃん 安心してね 見ていてね  
阿武隈川はきっと 僕らがきれいな 川にするから

心ある 姿して命の 川が行く  
時には怒り 荒れ濁り また和み 微笑んで  
生かし 生かされて 流れ 遥かに  
人あって川 川あって人  
あなたと 歌おう 阿武隈の 祈り

語り 語られて  
愛し 愛されて  
生かし 生かされて  
人あって川 川あって人  
あなたと 歌おう 阿武隈の 祈り



発行日／平成15年10月21日  
編集・発行／阿武隈川サミット実行委員会  
<http://www.abutan.jp>